

平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	富沢文洋
	全体計画						経費区分		-		内線	3517
事務事業名	6053 林道開設事業（補助）											
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課											
施 策	05012300 森林の多面的機能の維持保全と共生											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	060301 農林水産業費・林業費・林業振興費										
	事業	070000 林道開設事業（補助）										
事業目的						事業概要・効果						
林道改良により、危険箇所を減少させ交通の安全を向上させる。						五味池破風高原自然園への交通の安全を確保するために、改良工事は非常に重要である。						

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
林道米子不動線道路改良工事	林道戸谷沢線道路改良工事
平成26年度 予定	平成27年度 予定
林道戸谷沢線道路改良工事	

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		17,040	16,500
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		17,040	16,500
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.3	0.3
総額		17,040.0	16,500.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	1,289	戸谷沢線改良に伴う測量、設計、監督業務
15節 工事請負費	15,750	戸谷沢線改良工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	1,500	戸谷沢線改良に伴う測量、設計、監督業務
15節 工事請負費	15,000	戸谷沢線改良工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	道路の法面崩落、落石防止を防ぎ安全な交通を図るため	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	工事が完了した箇所のみ崩落、落石がなく、未施工の箇所で崩落、落石がおきている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	最低限必要と思われる箇所をよく精査し、財源について、交付金等の情報を関係機関に聞きながら活用する。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
工事が特殊なため、施工方法、事業費の把握に苦慮している

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	統合・終了	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
今後も、危険度・緊急性を考慮し、事業を実施する。		森林の公益的機能を図るために、戸谷沢線の林道開設を行う	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	